

## 庁舎整備特別 委員会審査報告

まず、庁舎整備にかかわる事務の調査のため、議会閉会中の2月17日に委員会を開催し、当局から、現議事堂は議場としては活用しないの方針が示されたほか、第4庁舎跡地の利活用の可能性に関する検証結果などについて説明がありました。

次に、今議会では、平成24年度当初予算に計上されている広報のしろ印刷費等、庁舎整備事業費について審査したほか、当局から、この後の庁舎整備基本計画の策定スケジュール等について説明がありました。

主な質疑に対する答弁の概要は、次のとおりです。

○24年度当初予算  
【広報のしろへの関係記事の掲載時期】庁舎整備基本計画が成案となったときはもちろん、それ以前の段階でも、適宜、情報提供をしていく。

○庁舎整備にかかわる事務の調査  
【現議事堂を議場としては活用せず、新庁舎に議場等を整備するという方針の根拠と具体的な整備の内容】議

会関係諸室と会議室を兼用することにより、少ないコストで新庁舎に議場を整備することができるのではないかとという提案があったことから、この整備手法について事業費、機能的な判断により方向づけをした。議場について専用とするか、大会議室と兼用するか、などの具体的な整備

の内容については、この後詰めていくこととしている。

【現議事堂について、火災や津波等、あらゆる災害にも耐え得るよう対策を講じることは困難だと判断した理由】大規模な津波に対する強化などを考えると、登録有形文化財である現在の形状、外観などを保持したまま現議事堂を使用することは困難だと判断した。

【現議事堂の文化財としての活用】こうした活用についての検討は、次の段階の課題だと考えているが、庁舎整備基本設計のプロポーザル競技の際には、敷地利用上の条件を示さなければならぬことから、基本計画の中で現議事堂の取り扱いを明確にしておく必要がある。なお、このことに関する要望が、市長及び市議会議長あてにそれぞれ1件提出されている。

【庁舎整備基本計画の完成等、この後の事業スケジュール】基本計画については、本年6月に関係予算を計上し、おおむね10月から11月にかけてパブリックコメント及び説明会を実施した後、12月ごろに成案とする予定である。その後、用地測量、基本設計に係るプロポーザル競技の準備を行い、平成25年度に基本設計を行うことになる。

【合併特例債の活用期限延長に関する法案の成立見通し等】現在、国会での具体的な動きは見られず、この法案が成立しなければ、先延ばししている事業計画を、平成27年度完成という当初計画にもどすことも必要となる。本年5月下旬ころまでには、その見極めをしなければならぬと考えている。

## 議員の議案に対する賛否の態度

議案番号	議案名	審査を付託した委員会	採決結果	政 会 (議長を除く)				よねしろ会				市民連合			市民の声		日本共産党	公明党							
				針金勝彦	後藤 健	藤原良範	松谷福三	高橋孝夫	竹内 宏	菅原隆文	伊藤洋文	穴山和雄	庄司紘八	山谷公一	田中翼郎	薩摩 博	信太和子	畠真一郎	中田 満	柳谷 渉	畠山一男	安岡明雄	藤田克美	渡辺芳勝	小林秀彦
5	能代市市税条例の一部改正について	総企	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
10	能代市介護保険条例の一部改正について	文民	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	能代市商工業振興促進条例の一部改正について	環産	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	平成24年度能代市介護保険特別会計予算	文民	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案1号	最低賃金に関し、地域間格差を縮小させるための施策の推進及び中小零細企業支援の拡充を求める意見書提出について	-	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2号	TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加に向けた協議の中止を求める意見書提出について	-	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案3号	能代市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について	-	否決	○	○	○	欠	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※総企：総務企画委員会 文民：文教民生委員会 環産：環境産業委員会 -：本会議で採決  
※全会一致で可決した議案、請願陳情の採決については除いております。 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席